

島根

我ら!
ひろしまね人
広島根

4年連続で国土交通省の水質日本一に輝いた高津川が注ぐ、島根県の西端・吉賀町(旧六日市町)の沢田、広石地区。良質の土と水、ふんだんな陽光、寒暖差に恵まれ、江戸期には「日渡り村」と呼ばれた地が古里だ。その歴史ある稲作地帯で專業農家たちが自作の有機堆肥を使って育てた希少なコメの販売、PRに心血を注ぐ。

本業は設計・企画デザイン会社「オゾン」(広島市西区)の社長。専門外のコ

設計・企画デザイン会社「オゾン」社長

能美 定久さん(吉賀町出身)



メ販売を始めたのは、4年ほど前、農業の行く末を憂慮した地元の專業農家から「もう生産をやめたい」と告げられたのがきっかけだった。

JR広島駅前の地下街な「この地域からコメを取ったら、何が残る」。その思いから米穀販売の届け出をし、「日渡り村」産のメは初めてと上々の反応

で開かれたイベントにも参加。試食を勧めると、

「こんなにもモチモチしたコメは初めて」と上々の反応

メは初めてと上々の反応

古里の希少米販売に力

を得た。リピーターの拡大にも手応えを感じている。白米で5 kg 3390円、10 kg 5770円と、やや値は張る。品質に自信があるのと、生産者の利益を上げて農業を再興させなければ古里・六日市の未来が切り開けない、という思いから設定した。

既に今秋収穫分のコシヒカリの予約受け付けを開始。今月11、12日には広島市内のスーパーで店頭販売に立ち、「91歳のおばあちゃんもコメを買ってくれた」と喜ぶ。

古里では、Uターンして親の農業を手伝う若者も出てきた。「コメ作りは地域の骨幹」という言葉に、力がこもった。(毎月1回掲載)

プロフィール

のつみ・さだひさ 吉賀町(旧六日市町) 沢田出身。広告代理店勤務を経て、1988年に「オゾン」を設立した。指月、大岡両神社(いずれも吉賀町)の宮司も務める。広島六日市会事務局長。広島県廿日市市内一丁目。64歳。

マイベストフロム



mbp-sanin.com

マイベストフロム

さんいんの
プロを
探してみよう